



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社テクノスマート
コード番号 6246 URL <http://www.technosmart.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部統括部長
四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

(氏名) 高橋 進
(氏名) 柳井 正巳

TEL 06-6253-7200

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,104	△18.1	△7	—	23	△92.9	5	△97.3
27年3月期第3四半期	7,456	19.2	296	△59.9	333	△56.4	202	△56.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	0.52	—
27年3月期第3四半期	19.11	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭	円銭	
28年3月期第3四半期	15,334	—	10,079	—	65.7	—	951.37	
27年3月期	15,388	—	10,220	—	66.4	—	964.59	

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 10,079百万円 27年3月期 10,220百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	4.00	—	8.00	12.00
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	9,500	△7.0	50	△89.1	80	△84.5	50	△83.5	4.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 (注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	10,821,720 株	27年3月期	10,821,720 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	226,575 株	27年3月期	225,708 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	10,595,267 株	27年3月期3Q	10,596,234 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
品目別売上高、受注高、受注残高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①経済情勢および業界の状況

当第3四半期累計期間における世界経済は、米国経済では、ほぼ堅調に推移しましたが、中国経済の減速の強まりやアジア新興国の成長の鈍化、資源価格の下落等先行きの不透明感により、下振れへの懸念が強まりました。国内経済は、円安と原油価格の下落により、輸出関連企業を中心に好調に推移しましたが、世界経済の下振れ懸念から企業業績の不透明感が高まってきました。

このような状況下において、光学系フィルム業界では、新規投資を進める企業と規模の縮小や委託加工に方向を替える企業など二極化の傾向も一部で見られました。当社においては、スマートフォン、タブレット端末用として光学フィルムやタッチパネル用塗工装置、医療材用塗工乾燥装置、自動車用リチウムイオン二次電池や他のエネルギー関連及び電子部品関連塗工乾燥装置の受注強化に取り組んでまいりました。しかしながら、国内及び中国における光学系フィルム塗工装置業界では、大型設備投資が減少し、受注環境に大きな伸びがない状況で推移しました。

②売上および損益の状況

売上高は、6,104百万円(前年同期比18.1%減)となりました。主な最終製品別売上高構成比率は、薄型表示部品関連機器が39.5%(前年同期は70.7%)、機能性紙・フィルム関連塗工機器が17.2%(前年同期は11.9%)、電子部品関連塗工機器が21.2%(前年同期は4.3%)、エネルギー関連機器が10.4%(前年同期は5.6%)となりました。売上高に占める輸出の割合は、38.7%(前年同期は34.2%)となりました。売上総利益は、462百万円(前年同期比37.5%減)、売上総利益率は、7.6%(前年同期は9.9%)となりました。販売費及び一般管理費は、469百万円(前年同期比5.9%増)となりました。営業損失は、7百万円(前年同期は営業利益296百万円)、経常利益は、23百万円(前年同期比92.9%減)、四半期純利益が5百万円(前年同期比97.3%減)となりました。

③受注の状況

受注高は、5,910百万円(前年同期比1.3%減)、その内輸出受注高は、2,043百万円(前年同期比93.0%増)となりました。受注残高は3,765百万円(前年同期比20.5%減)、その内輸出受注残高は、1,068百万円(前年同期比5.6%増)となりました。

品目別内訳は、スマートフォンやタブレット端末などの薄型表示部品用の光学フィルム塗工装置や、タッチパネル用ハードコートフィルム塗工装置で、二次電池や燃料電池用エネルギー関連部材用塗工装置と、FPC関連塗工装置で構成されております。

個別の受注金額は、中国市場など新興国を最終需要先とした国内企業をはじめ、韓国や中国企業向けでも、国内外の設備メーカーの価格競争は大変厳しいものとなっています。しかしながら、最近の中国における液晶パネルの増産の見通しもあり、光学フィルム関連塗工装置の需要が見込まれ、当業界向けの受注活動の強化に努めたいと考えております。また車載用リチウムイオン二次電池や燃料電池などのエネルギー関連業界でも大型投資が見込まれ、本業界に対しても更なる販売強化に取り組みたいと考えております。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

総資産は、15,334百万円(前期末比0.3%減)となりました。これは主に売上債権の減少によるものです。負債は、5,254百万円(前期末比1.7%増)となりました。これは主に仕入債務の増加によるものです。純資産は、10,079百万円(前期末比1.4%減)となりました。自己資本比率は65.7%(前期末は66.4%)となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、平成27年11月6日に発表しました平成28年3月期 第2四半期決算短信における平成28年3月期業績予想値に、変更はありません。

なお、業績予想は、本発表日現在において入手可能な情報に基づき判断しており、当社の販売する機器等は受注生産のため実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,269,266	4,393,648
受取手形及び売掛金	8,585,743	6,212,948
仕掛品	75,564	253,569
原材料及び貯蔵品	47,421	40,422
その他	95,168	172,093
流動資産合計	11,073,164	11,072,681
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	822,387	803,918
機械及び装置（純額）	242,224	221,206
土地	1,836,830	1,836,830
その他（純額）	74,959	71,640
有形固定資産合計	2,976,402	2,933,595
無形固定資産	6,665	6,452
投資その他の資産		
投資有価証券	1,145,396	1,136,468
その他	188,794	187,916
貸倒引当金	△2,300	△2,300
投資その他の資産合計	1,331,890	1,322,085
固定資産合計	4,314,958	4,262,133
資産合計	15,388,123	15,334,815
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,872,825	3,112,883
短期借入金	583,772	546,934
未払法人税等	71,955	5,588
前受金	169,126	106,145
引当金	124,374	54,213
その他	162,334	117,007
流動負債合計	3,984,388	3,942,771
固定負債		
長期借入金	168,671	266,374
退職給付引当金	478,925	510,731
資産除去債務	8,898	8,898
その他	526,405	526,105
固定負債合計	1,182,899	1,312,109
負債合計	5,167,288	5,254,880

（単位：千円）

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,003,125	1,003,125
資本剰余金	515,858	515,858
利益剰余金	7,395,101	7,262,874
自己株式	△108,883	△109,283
株主資本合計	8,805,201	8,672,575
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	337,285	329,010
土地再評価差額金	1,078,348	1,078,348
評価・換算差額等合計	1,415,633	1,407,359
純資産合計	10,220,835	10,079,934
負債純資産合計	15,388,123	15,334,815

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）
売上高	7,456,808	6,104,485
売上原価	6,716,502	5,641,801
売上総利益	740,305	462,684
販売費及び一般管理費	443,592	469,899
営業利益又は営業損失（△）	296,712	△7,215
営業外収益		
受取利息	1,272	294
受取配当金	21,633	23,554
受取賃貸料	12,146	6,882
その他	11,180	8,901
営業外収益合計	46,233	39,632
営業外費用		
支払利息	4,655	5,329
保険解約損	1,179	2,758
その他	3,127	517
営業外費用合計	8,962	8,605
経常利益	333,982	23,811
特別損失		
工場修繕費	-	7,600
特別損失合計	-	7,600
税引前四半期純利益	333,982	16,211
法人税等	131,507	10,694
四半期純利益	202,474	5,516

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

4. 補足情報

品目別売上高、受注高、受注残高

（単位：千円、％）

品目		前第3四半期 自平成26年4月1日 至平成26年12月31日		当第3四半期 自平成27年4月1日 至平成27年12月31日		(参考) 自平成26年4月1日 至平成27年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売 上 高	塗工機械	6,559,900	88.0	5,772,394	94.6	9,087,982	89.0
	化工機械	766,106	10.3	190,593	3.1	938,722	9.2
	その他	130,801	1.7	141,497	2.3	184,813	1.8
	計	7,456,808	100.0	6,104,485	100.0	10,211,518	100.0
	内輸出高	2,549,610	34.2	2,364,528	38.7	3,085,661	30.2
受 注 高	塗工機械	5,714,720	95.4	5,551,528	93.9	7,571,369	95.0
	化工機械	137,571	2.3	211,830	3.6	210,101	2.6
	その他	136,327	2.3	147,120	2.5	186,293	2.4
	計	5,988,619	100.0	5,910,478	100.0	7,967,764	100.0
	内輸出高	1,058,705	17.7	2,043,194	34.6	1,973,193	24.8
受 注 残 高	塗工機械	4,518,276	95.4	3,625,976	96.3	3,846,843	97.2
	化工機械	193,160	4.1	114,311	3.0	93,074	2.4
	その他	23,288	0.5	24,864	0.7	19,242	0.4
	計	4,734,725	100.0	3,765,152	100.0	3,959,159	100.0
	内輸出高	1,010,962	21.4	1,068,064	28.4	1,389,398	35.1